

12月に行いました「学校自己評価アンケート」にご協力いただき、ありがとうございました。結果をお知らせします。(％は「そう思う」「だいたいそう思う」を合わせた割合となっています。)

評価項目 (上段：子どもへの質問 下段：保護者への質問)	児童	保護者
1 学校は楽しいですか 保：お子さんは、楽しんで学校へ行っていますか？	94%	96%
2 「おはようございます」「さようなら」など、気持ちのよいあいさつができましたか 保：お子さんは、気持ちのよいあいさつができていますか？	90%	85%
3 自分のよいところを見つけることができましたか 保：お子さんは、自分のよさを感じているように見えますか	82%	82%
4 友だちのよいところを見つけることができましたか 保：お子さんは、友だちのよいところを見つけることができていると思いますか？	94%	95%
5 思いやりのある行動ができましたか 保：お子さんは、思いやりがあると思いますか？	90%	96%
6 問いやめあてを持って、学習に取り組むことができましたか 保：お子さんは、進んで学習に取り組んでいますか？	91%	76%
7 自分の考えや思ったことを書いて、友だちに伝えることができましたか 保：お子さんは、学習中や生活する中で自分が思ったことや考えたことを伝えたり、質問したりしてきますか？	83%	79%
8 授業で考えたことやわかったことをまとめることができましたか 保：お子さんは、学校で学んだことや、できるようになったことを話しますか？	93%	84%
9 体育の授業や共遊、休み時間に、進んで体を動かすことができましたか 保：お子さんは、進んで体を動かしていますか？	91%	70%
10 給食を感謝しながら食べることができましたか 保：お子さんは、感謝しながら食事をしていますか？	93%	67%
11 時間いっぱい清掃に取り組むことができましたか 保：お子さんは、よくお手伝いをしますか？	94%	64%
12 先生は、あなたのよいところやがんばりを認めてくれますか 保：学校の先生たちは、お子さんのよいところやがんばりを認めてくれていますか？	95%	96%

◇質問 1 から、コロナ禍であっても学校に行くことを楽しみに感じている子どもたちの姿、その姿を見て安心している保護者の思いが伝わってきます。

◇質問 2 から、学校でも家庭でもあいさつのできる子どもが育ってきていることがわかります。

◇質問 3・4 から、自分のよさを感じたり、友だちのよさを見つれたりしながら、友だちと共に育っていきようとする子どもたちの姿があることがわかります。

◇質問 6～8 から、できる喜びを感じながら、進んで学習に取り組もうとしている子どもたちの姿があることがわかります。

◇質問 9～11 から、子どもたちにとって「社会生活」を送る場である学校で、子どもたちはがんばっていることがわかります。その分、家ではゆっくり過ごしたい思いが生まれ、それが評価の開きになっているようです。

◇質問 12 から、子どもたちは先生から認められる機会があることがわかります。

◆質問 4、質問 12 から、友だちや先生から認められていると感じる割合に比べて、質問 3 の自分のよさを感じる割合は少なくなっていることから、更に自己肯定感を高められるような手立てを考えていきたいと思います。

・引き続き、友だちとともに新しいことを学ぶ喜びを感じられる学校、自分の成長を感じられる学校、そして楽しさを感じられる学校となるよう、児童理解、授業改善に努めていきたいと思います。

